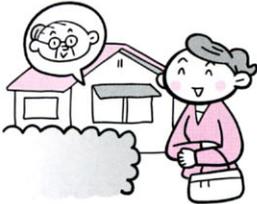


♡♡ 歳末たすけあい運動のお願い ♡♡

12月1日からは「みんなでささえあう あったかい地域づくり」をスローガンに歳末たすけあい運動が実施されます。新たな年を迎える時期に援助や支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民のみなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

今年の歳末たすけあい募金の目標額は**3,000,000円**です。

去年は3,033,160円の募金が集まりました。集められた募金は、次のように配分させていただきました。ご協力ありがとうございました。



- ◎在宅寝たきり・認知症高齢者に 569,520円 (18.8%)
- ◎母子父子家庭児童生徒、交通・災害遺児に 849,000円 (28.0%)
- ◎高齢者の友愛訪問や世代間交流の集いなどボランティアグループの活動に 798,550円 (26.3%)
- ◎障がい者施設や福祉団体の活動などに 816,090円 (26.9%)

理事・評議員の改選

8月25日に開催された理事会と評議員会で、次の方々为新たに理事・評議員に選任されました。(敬称略)

- 理事 小川 奉文 (衣川地区)
- 評議員 船上 裕 (衣川地区)
- 評議員 近藤 英明 (衣川地区)
- 評議員 坂本 園子 (明石市女性団体協議会)

任期は平成21年8月26日から平成22年7月14日までです。

善意銀行

H21,7,6 - H21,9,15 (敬称略)

ありがとうございました。
みなさまの善意に感謝します！

金銭預託

兵庫南農業協同組合魚住支店、明石市高齢者大学校あかねが丘学園陶芸クラブ、東播磨福祉地区善意募金会、辻井利彦

物品預託

太寺連合老年クラブ

金銭払出

社団法人兵庫県聴覚障害者協会、
みんなでハッピーキャンプ実行委員会



会員募集(会費)の中間報告とお礼、再度のお願い

明石市社会福祉協議会は、社会福祉法に定められた民間地域福祉活動の中核的推進団体として、地域住民の参加協力を得て、高齢者へのふれあい会食や地域ボランティアグループ等による要支援高齢者等の生活支援を進めるほか、市内120ヶ所をこえる自治会集会所等での車イス貸出事業などさまざまな地域福祉活動に取り組んでいます。そして、これらの活動を財源面から支えるため、各自治会・町内会をとおして普通会費や特別賛助会費・施設団体会費のご協力をお願いしています。

平成21年度社会福祉協議会普通会費につきましては、本年5月に依頼をいたしたところですが、納付いただきました会費の状況は次のとおりです。

普通会費	10,012,480円	(20年度実績)	10,684,980円)
特別賛助会費	1,345,000円	(1,380,400円)
施設団体会費	270,000円	(190,000円)
合計	11,627,480円	(12,255,380円)

なお、趣旨をご理解いただき、未納の自治会・町内会におきましては、ご協力賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

障害者のプール教室で働いてみませんか！

総合福祉センターで金曜日の午後に実施している障害者プール教室で従事していただく作業療法士、理学療法士、看護師、介護福祉士を募集しています。

詳細は社会福祉協議会にお問い合わせください。



兵庫県西・北部豪雨災害ボランティア活動

♥ ありがとうございます ♥

8月9日から10日の未明にかけて台風9号の影響により兵庫県西・北部豪雨災害が発生しました。市社会福祉協議会では、県社会福祉協議会ボランティアプラザや佐用町社会福祉協議会と連絡をとりながら8月13日には先遣職員が現地に事前調査した上で、8月14日(金)・17日(月)・21日(金)に公募したボランティア等延べ133人が佐用町上月地区の救援活動を行いました。

高齢者の方が多く被災されており、あまりにも被害が大き過ぎて何から片付けたらいいのかわからず呆然としている姿が印象に残っています。

活動日	地区名	活動内容(対応件数)
8月14日(金)	佐用町下上月	畳撤去、床下等の泥だし他 (15件)
8月17日(月)	佐用町中上月	床下等の泥だし、建具清掃他 (14件)
8月21日(金)	佐用町中・下上月	冷蔵庫等の運び出し、泥だし他 (31件)



溜まった泥の撤去



床の柱についた泥の掃除



床板を水で洗っている



【ボランティア養成講座 募集】

つぎの講座の参加者を10月15日(木)より受け付けます。
お問い合わせは社会福祉協議会 ☎924-9105まで

◆認知症高齢者傾聴ボランティア養成講座

日時：平成21年11月5日(木) 13:30~15:30

回数：5回

場所：総合福祉センター(貴崎1丁目5-13)

定員：20人(先着順)

内容：認知症高齢者の理解と介助方法を学ぶとともに相手の気持ちに寄り添って話を傾聴することができるボランティアを養成する。

◆病院ボランティア養成講座

日時：平成21年10月22日(木) 13:30~15:30

回数：6回

場所：明石市民病院(鷹匠町1-33)

定員：20人(先着順)

内容：病院内で、医師・看護師その他の職員と協力して患者さんが少しでもよい状態で安心して治療を受けることができるように手助けできるボランティアを養成する。

ボランティアに関する相談

ボランティア活動に関する相談を受け付けています。

活動に関する相談やボランティアの依頼など、お気軽にお問い合わせください。

◎ボランティアをしてみたいのですが…

◎ボランティアを頼みたい・お願いしたい…

TEL 924 - 9105まで

事業の報告

＝災害直後の炊飯体験の実施＝

9月5日(土)に大久保南小学校において、明石市防災フェアが開催され、社会福祉協議会では登録の災害ボランティア等55名と空き缶でご飯を炊く体験コーナーを実施いたしました。

この体験を通して市民の一人ひとりが災害に対する日頃からの備え等、防災に関する意識の高揚及び知識の向上に努めました。

体験された市民は「苦勞してご飯を炊いたので、電気やガスの大切さが分かりました」また「ご飯が空き缶で炊けるのにびっくりしました」と話していました。



行事案内

第2回 あかしボランティアフェスタ

日時：平成21年11月14日(土) 10時～15時

場所：総合福祉センター(貴崎1丁目5-13)

内容：市民の方々がボランティア活動を身近なものとして参加していただけるように様々な体験をしたり活動の紹介を致します。どなたでも気軽にご参加ください。

◆バザー・
模擬店コーナー

障がい者団体やボランティアの手づくり品バザーや簡単な食べ物の販売をいたします。



◆ミニケア・
ふれあいサロンなど
地域活動のコーナー

折り紙やおしゃべり、手づくりコーナーなど地域で日頃から取組まれている活動を紹介し体験していただけます。

◆ボランティア
体験コーナー

手話、点字、車いす、アイマスク、朗読、要約筆記などのボランティア活動の体験ができます。



◆舞 台

施設訪問活動などでの楽器の演奏や昔話の朗読などを披露いたします。



車いす貸出事業について

社会福祉協議会では、短期間(2週間程度)無料で利用できる車いすを、市内の市民センターや主なコミセン、自治会館などに貸出用として設置していただいています。2週間を超える期間の貸出については、総合福祉センターで行います。

詳しい利用方法については、お問い合わせください。



福祉機器リサイクル事業について

1.福祉機器を提供してください

社会福祉協議会では明石市内の各家庭で不要となった車いす、電動ベッド等の福祉機器のうち、再利用の可能なものについて、リサイクル事業を行っています。

提供していただける方は、在宅福祉係までご連絡をお願いします。なお、引き取りの費用は無料です。

2.譲り受けをご希望の方は、登録をお願いします。

提供していただいた福祉機器は、ボランティアによって簡単な整備を行った後、ご希望の方にお譲りしています。希望される方は、登録をお願いします。

登録をいただいた方には、福祉機器の整備が終わり次第、連絡を差し上げます。

明石市地域包括支援センターからのお知らせ



明石市の健診(生活機能評価)を受けられた方の中で、介護予防プログラムへの参加が望ましいとされた方へ介護予防プログラムのご案内を送付しています。

また、介護保険の認定のない方へも「要介護状態にならないための生活の仕方」についてご相談を受けています。お気軽にご連絡ください。

明石市東部地域(明石・西明石地区)

明石市社会福祉協議会地域包括支援センター(TEL 924-9113)

明石市西部地域(大久保・魚住・二見地区)

明石市医師会地域包括支援センター(TEL 934-8986)

地域包括支援センターは、保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーの専門職が高齢者が住み慣れた地域で生活続けることができるように相談ののり関係機関のネットワークの構築を推進する機関です。